



▲泥んこになって魚を追いました

朝晩急に冷え込んでまいりました。「大中遺跡まつり」が終わると、冬間近、そして今年もあとひと月あまり。残り少なくなったカレンダーに少し寂しさを感じる今日この頃です。

◆10月17日、18日に埼玉県長瀬町で「第6回全国女性町長サミット」が開催されました。2年ごとに開催しており、前は播磨町での開催でした。北陸新幹線など交通機関にも台風19号の影響が残る中、開催が危ぶまれましたが、幸いにも開催地への影響はほとんどなく、埼玉県知事や内閣府の男女共同参画室長など大勢の来賓や来場者を迎えて、盛大に開催されました。全国で今なお現職の女性町長は8名。総数ではなかなか増えませんが、各地で少しずつ新しい女性町長が誕生していることは、うれしく思います。

◆10月22日、大中遺跡で、加古川青年会議所主催「狐狸ヶ池の水全部抜く大作戦」が実施されました。この池では県立考古博物館が建設された当時、駐車場からの通路を作るため、池を浚渫したことで長年眠っていた「オニバス」が復活したということもありました。今回の企画には大変多くの応募があったようですが、水が抜かれた池では、大勢の子どもたちが泥んこで「かいぼり」を楽しんでいました。

◆秋は美術展、地域のお祭り、運動会、お茶会、文化祭、菊花展などいろいろな行事が目白押しです。そうした中で「大中遺跡まつり」も今年で29回目を迎えました。令和初めての遺跡まつりにふさわしく、雲一つない秋晴れのもとで多くの方々にご協力いただき、終日賑やかに開催することができました。とりわけ播磨南高校から約100名の生徒さんたちにボランティアとして関わっていただきました。若い力で盛り上げていただきありがとうございます。

播磨町長 清水ひろ子

トピックス まちのわだい

大中遺跡まつり 好天に恵まれてにぎわいました

大中遺跡まつり実行委員会(郷土資料館) ☎079(435)5000

11月2日、播磨町が誇る国指定史跡「大中遺跡」をテーマとして、弥生時代のムラ人のまつりをイメージしたテーマイベント「大中遺跡まつり」が催されました。

ヒメミコ様を乗せた興しを中心に、ムラ人が列をつくって会場を練り歩く古代行列や、まつりを見守るたいまつに火をつけるために、大きな舞hiriを使って火を起こす火起こしの儀などを楽しむ人や、模擬店「古代村市場」のグルメやさまざまな体験ができるブースを巡る人など、秋の連休初日を楽しみました。



楽屋裏
某市営地下鉄の車内でマナー向上を訴える子どもたちの作品(絵)に目がとまりました。画用紙の顔と「赤ちゃんが泣いても、きにならないでね」の言葉。なるほど、確かに赤ちゃんは車内でふざけて騒いでいるわけじゃないんだから、私が気にしなきゃいいのよねと、作品を通じて子どもから気付けられました。
今月の広報はりまには、子どもたちの人権作品が掲載されています。子どもたちの言葉は私たち大人に考えるきっかけを与えてくれます。(宮)

北池でクリーンキャンペーンと魚のつかみどり大会を実施しました

住民グループ ☎079(435)2364

北池周辺の自治会とため池協議会で構成する「かがやきの北池コミュニティ」が主催する魚のつかみどり大会が10月27日に実施されました。

体長75cmもある大きなコイを抱えて格闘したり、小魚を軍手の両手でいっぱいすくって数を多く集めたり、子どもたちは思いおもいの方法で表彰を目指して奮闘しました。

コイ、フナ、モツゴ、タモロコ、スジエビ、テナガエビのほか、小さなモズクガニも見つけることができ、住宅街にある北池にも多くの生き物がいることを確認することができました。



▲大きなコイを捕まえて重そうに運ぶ子ども

魚のつかみどり大会の前に、ため池をきれいにするクリーンキャンペーンを実施しました



北池にコウノトリの人工巣塔を設置

住民グループ ☎079(435)2364

豊岡市の市民団体「コウノトリ湿地ネット」から播磨町に寄贈されたコウノトリの人工巣塔を北池に設置しました。播磨町では昨年(2018年12月~2019年1月)に1羽のコウノトリが姿を現しました。今年も近隣で目撃されています。コウノトリの人工巣塔を設置することで繁殖への期待も高まります。



◀コウノトリが巣を作るための台座



▲コウノトリの人工巣塔は北池の東寄りの緑地に設置。ため池マンと一緒に記念撮影をしました

播磨町消防団 非常呼集を実施

危機管理グループ ☎079(435)0991

播磨町消防団は11月10日の午前中に非常呼集を実施しました。空気が乾燥して火災が発生しやすくなる季節を前に、消防団の訓練と住民への啓発を兼ねての訓練です。午前9時30分過ぎに、町の防災行政無線にて非常呼集がかかると、分団の消防車13台が続き々と蓮池に到着し、合図に合わせて一斉放水を行いました。



▲手際よく一斉に放水しました

わんぱくはりまっこ

8ヵ月

5歳



山本 莉愛奈ちゃん・蓮翔くん (古田)

兄妹仲良く、元気で明るい子に育ちますように♡
生まれてきてくれてありがとう
(パパ・ママより)

※撮影時の年齢です。